

2023年8月31日

各位

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社



TREホールディングス株式会社が発行する サステナビリティ・リンク・ボンドの引受けについて

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社(取締役社長 小林 真、以下 当社)は、このたび、TREホールディングス株式会社が発行するサステナビリティ・リンク・ボンド^(注1)(5年債 52億円、以下 本社債)の引受けにおいて事務主幹事及びストラクチャリング・エージェント^(注2)を務め、本日、本社債の条件が決定されましたことをお知らせします。

TREホールディングス株式会社は「総合環境企業」として、「高度循環型社会」および「脱炭素社会」の実現に貢献することを使命としており、事業を通じた社会課題の解決を目指しています。特に、CO₂排出量の削減については、自社の使用電力においては2026年度までに、Scope1, 2, 3において2050年度までに、カーボンニュートラルを達成することを目標としています。また、サーキュラーエコノミーへのシフトを加速させるべく、廃棄物や使用済製品から有価物を回収し、搬出品の付加価値化、製品化、未利用資源の活用などの再資源化ニーズにも積極的に取り組むことを目標としております。

本社債は、ICMAサステナビリティ・リンク・ボンド原則2023、LMA、APLMA、LSTAサステナビリティ・リンク・ローン原則2023、環境省サステナビリティ・リンク・ボンドガイドライン2022年版、環境省サステナビリティ・リンク・ローンガイドライン2022年版に則して策定されたフレームワークに基づき発行され、第三者評価機関である株式会社格付投資情報センターより適合性について評価を取得しています。

2006年に国連責任投資原則(PRI: Principles for Responsible Investment)が制定されて以来、世界のESG投資が拡大していることを受けて、資金用途を環境対策事業とするグリーンボンドや社会貢献事業とするソーシャルボンド、両方の特性を有するサステナビリティボンド、加えて資金用途を限定しないサステナビリティ・リンク・ボンド等の発行は増加傾向にあります。引き続き、当社は、企業・経済の成長と社会・環境との両立の観点から、ESGをテーマとした債券の引受けを一層推進するとともに、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

(本社債の概要)

名 称	TRE ホールディングス株式会社 第1回無担保社債 (社債間限定同順位特約付)(サステナビリティ・リンク・ボンド)
発 行 年 限	5年
発 行 額	52億円
利 率	1.500%
発 行 日	2023年9月6日(水)
償 還 期 限	2028年9月6日(水)
S P T s (注3)	SPT-1: 2026年度における Scope1、Scope2 の CO ₂ 排出量を 35.18%削減(基準年度: 2013年度) SPT-2: 2026年度における再資源化率を 92.72%
判 定 後 の 債 券 特 性	SPTs の達成状況により、債券特性は変動します。変動内容は、以下(1) 寄付又は(2) 排出権又は証書の購入を想定しています。 (1) 寄付 SPTs が達成された旨が記載された第三者検証済のレポートが判定日までになされなかった場合、償還日までに以下の金額を適格寄付先に支払います。 SPT-1: 社債発行額の 0.05% SPT-2: 社債発行額の 0.05% 適格寄付先とは、未達となった SPTs の改善に関連し、気候変動・リサイクル等への貢献に資する、公益社団法人・公益財団法人・国際機関・自治体認定 NPO 法人・地方自治体やそれに準ずる団体・組織です。寄付先については、償還日までに必要な決議を経て決定します。 (2) 排出権又は証書の購入 SPTs が達成された旨が記載された第三者検証済のレポートが判定日までになされなかった場合、償還日までに以下の金額の排出権(CO ₂ 削減価値をクレジット・証券化したもの)又は証書(グリーン電力証書、非化石証書等)を購入します。不可抗力事項等(取引制度の規制等の変更等)が生じ、排出権又は証書の購入を選択できない場合は、適格寄付先への寄付を実施します。 SPT-1: 社債発行額の 0.05% SPT-2: 社債発行額の 0.05%
取 得 格 付	BBB(株式会社格付投資情報センター)
主 幹 事	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 東海東京証券株式会社 野村証券株式会社
ストラクチャリング・エージェント	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

- (注1) 国際資本市場協会 (International Capital Market Association: ICMA) が定義する「ICMA サステナビリティ・リンク・ボンド原則 2023」に即した債券
- (注2) フレームワークの策定及びセカンドパーティ・オピニオン取得の助言等を通じて、サステナビリティ・リンク・ボンド等の発行支援を行う者
- (注3) Sustainability Performance Targets の略称。重要な評価指標に関して達成すべき目標として設定されるもの

※SDGs 債ロゴについて:SDGs 債に対し、日本証券業協会により使用が認められています。SDGs 債とは、調達資金が SDGs に貢献する事業に充当される債券や、SDGs の実現に貢献する KPI 設定/SPTs 達成型の性質を持つ債券で、環境・社会へのポジティブなインパクトを有し、一般的にスタンダードとして認められている原則に沿った債券や、事業全体が SDGs に貢献すると考えられる機関が発行し、インパクト(改善効果)に関する情報開示が適切になされている債券が含まれます。

以上